

福祉施設・事業所における介護職従事者の県内高等学校出身人数調査
実施要領

1 調査目的

団塊の世代が全て 75 歳以上の後期高齢者となる 2025（平成 37）年に向けて、介護ニーズの増大・多様化・高度化が見込まれており、サービスの安定的な提供には人材の確保・養成が重要である一方、介護職には一面的なマイナスイメージが先行しています。

平成 27 年度に本会が実施している福祉・介護人材確保対策事業では、教育関係者に対して進路指導等の参考としていただくために「平成 27 年度高等学校・福祉養成校及び福祉施設との意見交換会」を平成 28 年 1 月に県内 6 地区で開催することとしています。

当該意見交換会等においては、教育関係者に対して介護職の仕事の大切さと魅力を県内高等学校出身の介護従事者から伝えていただき、福祉・介護分野への参入促進を図ることとしているため、県内福祉施設・事業所における介護従事者の県内高等学校出身人数を把握することを目的に本調査を実施します。

2 調査期間

平成 27 年 12 月 9 日（水）から 12 月 22 日（火）まで

3 調査対象

介護保険事業を実施している福祉施設・事業所

4 調査内容

調査対象施設・事業所において、平成 27 年 12 月 1 日現在で従事している 20 代の介護職従事者のうち県内高等学校出身人数

「平成 27 年度高等学校・福祉養成校及び福祉施設との意見交換会」では、高等学校の進路指導担当教員等を参加対象としており、進路指導の中で高校生に対し福祉・介護分野への就職又は進学を勧めていただくために、県内の高等学校を卒業された 20 代の介護従事者の方に介護の仕事の大切さや魅力を伝える御協力をお願いしたいと考えております。

5 回答方法

上記 4 の調査内容に該当する職員がいる場合は、別紙「調査票」中、当該職員が在籍していた高等学校欄に人数を記入して、FAX（017-777-0015）又は電子メール（masaaki.torii@aosyakyo.or.jp）により御回答ください。

6 その他

別紙「調査票」の様式は、本会ホームページ (<http://www.aosyakyo.or.jp>)
／福祉の仕事／「福祉施設における介護職に従事する者の出身高等学校調査」をクリックいただくとダウンロードできます。

7 問合せ先

社会福祉法人青森県社会福祉協議会 福祉人材課 課長代理心得 鳥居
TEL 017-777-0012 FAX 017-777-0015
E-mail masaaki.torii@aosyakyo.or.jp
住 所 〒030-0822 青森市中央三丁目 20 番 30 号 県民福祉プラザ 2 階